

中山隼雄科学技術文化財団 研究成果発表会 2023.11.6 於：ステーションコンファレンス東京 研R1-A1-59 ゲーミングによるインクルーシブな日本社会の創造 / 久保山力也（大阪大谷大学）

【概要】本研究は、外国人労働者の立場から日本の労働環境や日本人・日本社会とのコンフリクトを焦点化したRPGゲームを開発するもので、最終的な目的を外国人労働者（留学等含む）と日本人・日本社会とのコンフリクトを低減化することと設定した。そのため、「RPGツクールシリーズ」を開発プラットフォームとして、主人公キャラクターがフィールドを遷移しつつさまざまなイベントをクリアすることを通じて、遊びながら学びを深めるゲームの制作をはかった。法意識や法文化が異なる社会で生まれ、そこで育った人々の間ではときとして不幸なコンフリクトが生じうるが、これを低減化させるツールとしてゲームに着目したものである。

開発目標

【R】 別府市等での社会実態調査

【G】 ゲームへの実装

【E】 ゲーム公開／イベント開発

開発経過



① 2022年度のニコニコ超会議はライブとWeb上で実施となったが、そのAPU（アジア太平洋大学）ブースにて、スピンオフ版「リーガルクライシスⅠ 出口復活祭バージョン」を制作し、展示することとなった（2022年4月29日-30日、幕張メッセ）。本ゲームは、APUエリアマップを舞台に、外国人留学生がAPU学内を動き回りシナリオを進めていくという構成であるが、APU学生のおよそ半分が外国人留学生であるという現実を踏まえつつ、その特性を十分活かす内容とした。また、イベントでの出展ということで成長要素はできる限りおさえ、シナリオを直線的に進めた場合15分程度でエンディングを迎える設計となった。



② 本成果については、大分県立芸術文化短期大学情報コミュニケーション学科30周年企画として実施されたイベントにて、開発ゲームを展示・出展することになった（2023年1月8日-10日、<http://www.jakyo.com/2023/>）。ライブ会場は大分駅前ONSTA（大分市金池町2丁目1-7）であり、同時にオンライン展示も実施した。本イベントに際して、ゲーム本体から3つのエリアを切り取り、計3つのスピンオフゲームを制作することになった。第1ゲームは「熊八の夢」、第2ゲームは「棚田ぐらし」、第3ゲームは「地獄ぐらし」である。



③ 開発ゲーム本体のタイトルは、「リーガルクライシスⅠ 東方シルクロード伝説」とした。各エリアマップとエリアマップ上に配置された多くは実在する施設マップであり、これらが階層化・構造化されている。また、武器、防具、魔法、アイテム、スキルなどのデータベースを構築し、RPGとしての成長要素を楽しむことができるように配慮した。本ゲームは、別府市を中心とした実地調査の成果を十分に取り込むことでゲームのプレイヤーが別府（とその周辺地域）を「遊ぶ」と同時に、イベントやシナリオにおいて当初策定した外国人目線による日本ないし日本人との協働あるいはコンフリクトについて「学び」を深めるものとなっている。

【別府駅前エリア】別府駅構内、別府駅前熊八像、WANDER COMPASS BEPPU、ブルーバード劇場、エッチ美容室、海門寺温泉、とよ常別府駅前店、居酒屋とことわ、夢倉庫、焼き鳥風里、BSB、焼肉平城苑、チング、高麗房、アニたま、別府 sake stand jun 巡、クーポノス、不老泉、田の湯温泉、竹瓦温泉、平野資料館、ホテルニューツルタ、アホロートル、ジェノバ、八宝堂、三味ざぼん店
【別府公園エリア】別府公園東地区、別府公園西地区、別府市役所、別府市観光協会、ゲンシシャ、あかがね青山鍼灸治療院、ホテル白菊、大仏温泉、別府大仏、九丁目の八丁目、やまよし、インブルーム別府
【石垣エリア】レストランリボン、麺の胡月、茶房信濃屋、大分県司法書士会別府支部、別府竹細工伝統産業会館、椿【亀川エリア】別府海浜砂湯、亀川駅、四の湯温泉、亀陽泉、亀川マリナーテラス、八幡電門神社、太陽の家
【観海寺エリア】別府ラクテンチ、いちのいで会館
【堀田・明礬エリア】春香苑、鶴見地獄、鶴寿泉、岡本屋旅館、岡本屋売店、明礬地獄足湯、湯の里温泉、湯山の里温泉、へびん湯、鶴の湯、鍋山の湯
【鉄輪エリア】甘味茶屋（+甘味茶屋由布院店）、血の池地獄、龍巻地獄、柴石温泉、湯けむり展望台、貴船城、ひょうたん温泉、鉄輪むし湯、ヤングセンター、地獄蒸し工房鉄輪、すじ湯温泉、熱の湯、白池地獄、鬼山地獄、海地獄、かまど地獄、鬼石坊主地獄、鬼石の湯、別府地獄組合、観光施設連絡協議会、鉄輪地獄帯公園、鉄輪むし湯、おにやまホテル、富士屋、ひろみ屋、柳屋、ゆめ十夜、ことぶき屋、ルココニコ、ビッグディッパー
【北浜エリア】別府タワー、別府アートミュージアム、バサラハウス、山田別荘、加賀屋、cotke、kaju、的ヶ浜公園、テルマス、APU PLAZA OITA、とよ常本店、べっぷ好楽
【国際観光港エリア】国際観光港、フェリーさんふらわあのりば、フェリーさんふらわあ、東洋軒、馬家溝
【浜脇・朝美エリア】浜脇温泉、湯都ピア浜脇、東別府駅、永石温泉、コトリカフェ、茶房たかさき、松原公園、六盛本店、かきごっち、別府つけ工房、トラリズム、尺間神社、迫の銭井戸、八幡朝美神社、隠山、荒巻商店、杏、パブリカ、青い鳥黄い蜂、東別府駅
【志高湖エリア】志高湖、神楽女湖
【城島エリア】城島高原パーク
【日出エリア】日出町役場、日出城址、二の丸館、日出町歴史資料館、鬼門櫓、的山荘、幸喜屋、帆足万里の墓、大神ファームランド、石ころ動物園、日出町漁協、日出町漁協漁船クルーズ、回天神社、回天大神訓練基地記念公園
【西大分エリア】うみたまご、高崎山
【その他】APU（アジア太平洋大学）、大分空港、内成棚田、稲積鍾乳洞

実態調査

本研究計画の主たる成果は上述したように、直截的にはゲームの開発やイベントでの公開であるが、研究上重要な成果は、特定地域を舞台にした社会科学の知見を取り込んだゲームを遊ぶことが学びにつながるという可能性を提示できたことにある。一方、こうしたスキームには課題がある。その最大のものは、実地調査に膨大な時間と費用がかかるという点である。また、開発ゲームを用いて具体的な教育効果がいかにいられるかという点も課題として残った。



▶ 専門：法社会学（法の教育）
▶ 韓国・釜山大→早大→九大→青学大→ウズベキスタン・タシケント法科大学→大分高専を経て現職
▶ 平成28/29/30年度には大分県地方創生COC+に採択。東京ゲームショウ2015、ニコニコ超会議2022など出展経験多数
▶ kuboyariki@osaka-ohitani.ac.jp

長期にわたる温かいご支援、誠にありがとうございました